



# 第四次宜野湾市総合計画

## 前期基本計画

---

平成 29 年度～平成 32 年度  
(2017 年度～2020 年度)

# 第1章 はじめに

## 1節 前期基本計画の位置づけ

本市の最上位計画である宜野湾市総合計画のうち、前期基本計画は、基本構想で掲げた将来都市像を受け、分野別に定めた6つの基本目標を達成するために位置づけられた計画です。

## 2節 前期基本計画の構成

### ○施策体系

「第2章 施策体系」では、基本構想で設定した6つの基本目標に基づく基本施策を示します。

### ○重点プロジェクト

「第3章 重点プロジェクト」では、前期基本計画の4年間で各分野を横断的に取り組むべき重点的な施策を明確にします。

### ○基本施策

「第4章 基本施策」では、基本施策ごとに「目指すまちの姿」「現状と課題」「施策の展開」「目標指標」で構成し、さらに、施策の展開においては、目的を明確にするため「取組方針」と「主な取組み」を示します。

## 3節 前期基本計画の期間

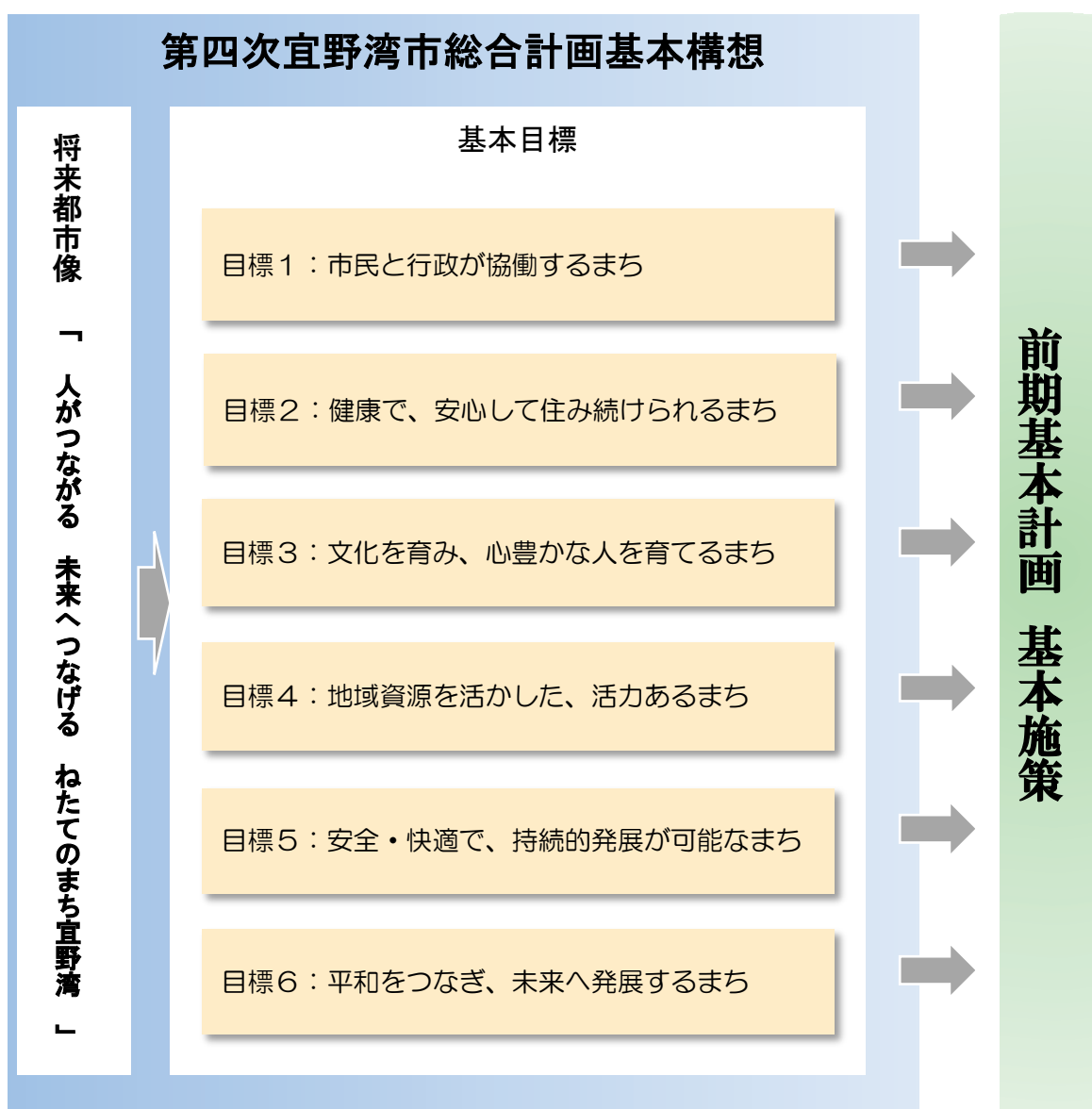
計画期間は、第四次宜野湾市総合計画の8年間の計画期間のうち、前期基本計画を平成29（2017）年度から平成32（2020）年度としています。その後4年間の後期基本計画は、前期基本計画の達成状況や社会情勢の変化等を踏まえ、計画の内容の見直しを行います。

# 第2章 施策体系

## 1節 施策体系図

第四次宜野湾市総合計画基本構想において、将来都市像「**人がつながる 未来へつなげる ねたてのまち宜野湾**～活気にあふれ、豊かで住みよいまちを目指して～」の実現を目指し、分野別に6つの基本目標を掲げました。

前期基本計画では、この6つの基本目標に沿った31の基本施策を体系化し、位置づけます。



## 2節 基本施策

### 目標1：市民と行政が協働するまち

---

- (1) 協働のまちづくりと開かれた行政の推進
- (2) 男女共同参画の推進
- (3) 国際・国内交流の推進
- (4) 効果的・効率的な行財政運営の推進

### 目標2：健康で、安心して住み続けられるまち

---

- (1) 地域福祉の推進
- (2) 子育て支援・子育て環境の充実
- (3) 児童虐待・DVの防止と被害者支援の強化
- (4) 障がい者（児）福祉の充実
- (5) 高齢者介護・福祉の充実
- (6) 生活困窮世帯への支援・労働福祉の推進
- (7) 健康づくりの推進

### 目標3：文化を育み、心豊かな人を育てるまち

---

- (1) 未来を担う人間力の育成
- (2) 地域に開かれた学校づくりの推進
- (3) 地域活動を通じた学びの充実と文化の継承

### 目標4：地域資源を活かした、活力あるまち

---

- (1) 観光・リゾート産業の振興
- (2) コンベンション支援機能の充実
- (3) 地域商店街の活性化
- (4) 商工業・情報通信産業の振興
- (5) 企業立地と多様な働き方による就労の促進
- (6) 都市農業・漁業の振興

### 目標5：安全・快適で、持続的発展が可能なまち

---

- (1) 防災及び救急・消防体制の強化
- (2) 交通安全・防犯対策の強化
- (3) 環境保全と循環型社会の形成
- (4) 公害・環境衛生対策の推進
- (5) 快適な生活環境の整備
- (6) 交通ネットワークの整備
- (7) 上・下水道の整備
- (8) 公園・緑地及び墓園等の整備

### 目標6：平和をつなぎ、未来へ発展するまち

---

- (1) 基地問題への対応
- (2) 基地跡地利用の推進
- (3) 平和行政の推進

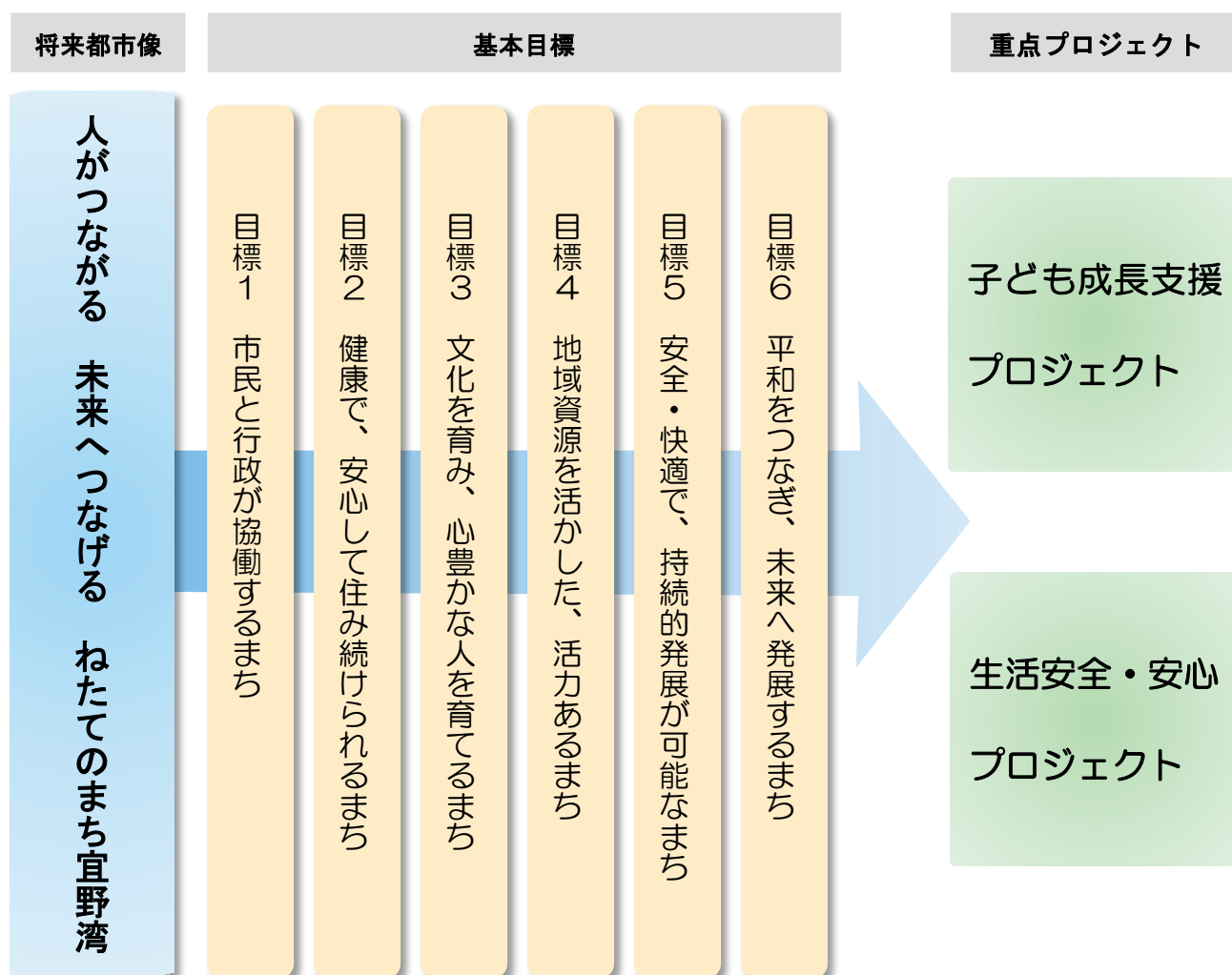
# 第3章 重点プロジェクト

## 1節 重点プロジェクトの位置づけ

「重点プロジェクト」は、基本構想で示した、将来都市像及び基本目標を踏まえ、前期基本計画の計画期間の中で成果が特に強く望まれる施策・事業について、施策体系の枠組みを超え、横断的・総合的に進めることにより相乗効果を発揮させるものとして位置づけます。

前期基本計画では、「子ども成長支援」「生活安全・安心」の視点から2つのプロジェクトを設定します。また、それぞれのプロジェクトに明確な方向性を与えるため、「成果目標」を設定します。

### ■重点プロジェクトの設定イメージ



## 2節 重点プロジェクト



### 子ども成長支援プロジェクト

#### プロジェクトの内容

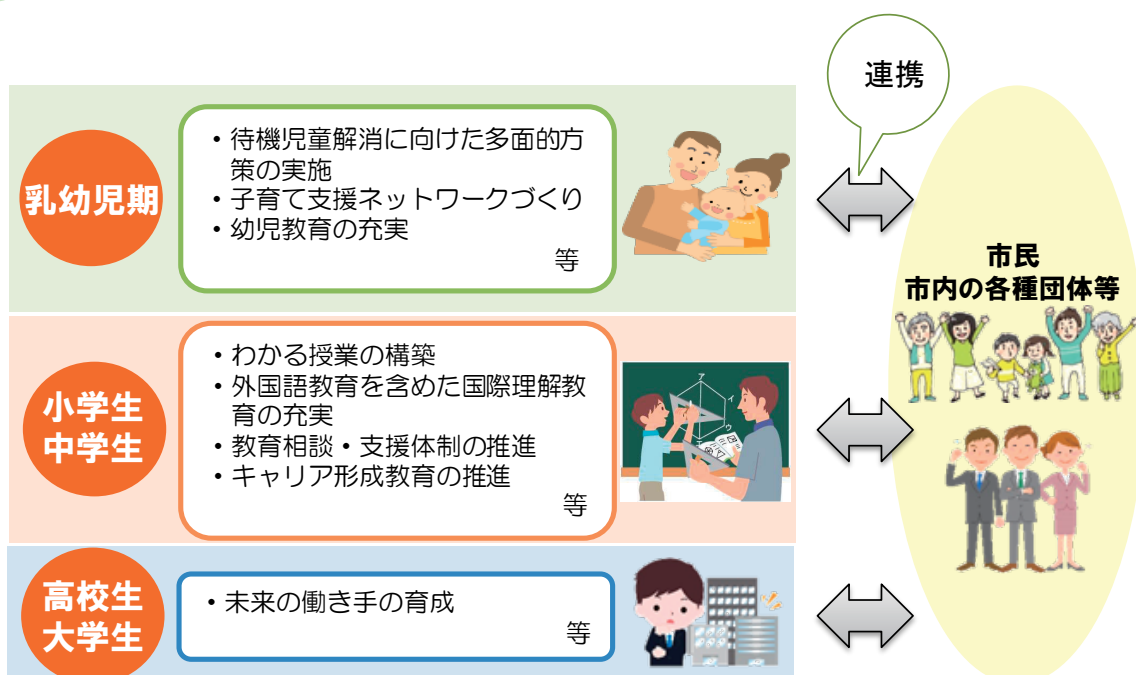
本市の特性である充実した子育て・教育環境を活かし、今後さらなる推進を図るため、子ども成長支援プロジェクトを展開します。

具体的には、子どもの成長段階に応じた重点的な取り組みを地域・市内各種団体等と連携して行い、未来を担う子どもたちが、心身共に健やかに育つことができるまちづくりを進めます。

#### 成果目標

指 標	現状値 (H27)	目標値 (H31)
学校教育に対する市民満足度*1	25.0%	 UP
子育て環境に対する市民満足度*1	20.4%	 UP
認可保育所における待機児童数*2	480人	0人

#### プロジェクトのイメージ



## 重点的な取り組み一覧

施策名	重点的な取り組み
2-(2)-①※3 安心できる子育て環境の充実	待機児童解消に向けた多面的方策の実施
	多様な子育てサービスの充実
	子育て支援ネットワークづくり
2-(2)-③ ひとり親家庭への自立支援の推進	子育て、生活支援の拡充
2-(3)-① 児童虐待等の予防と対応	ハイリスク世帯の発見及び対応の充実
2-(4)-① 相談支援・連携体制の構築	障害者差別解消法の取り組み
2-(6)-② 子どもの育ちの保障と充実	子どもの居場所づくりの推進
	子ども支援対策計画策定
2-(7)-④ 母子保健活動の推進	健診の充実
3-(1)-① 確かな学力の向上	幼児教育の充実
	わかる授業の構築
	外国語教育を含めた国際理解教育の充実
	キャリア形成教育の推進
3-(1)-② 豊かな心・健やかな体の育成	教育相談・支援体制の推進
3-(2)-① 地域と連携した教育活動の充実	子どもの居場所づくりの推進
3-(2)-③ 教育環境の充実	学校のICT化の推進
	学校等施設・設備の充実
3-(3)-② 郷土を学びつなぐ環境の充実	市史を活用した郷土学習の推進
4-(5)-② 人材育成の推進	未来の働き手の育成
5-(3)-① 環境思想の普及・啓発	学校での環境教育の充実

※1…宜野湾市民意識調査（平成27年7月実施）、「問22：施策に対する満足度」より抜粋。「学校教育の充実」、「子育て支援・子育て環境の充実」に対し、「満足」、「やや満足」の回答者の割合を現状値として設定し、割合が増加することを目標とする。

※2…保育所の創設や増改築、小規模保育事業の促進、認可外保育施設の認可化等による定員増により、平成29年度中の待機児童解消に向けて取り組む。

※3…施策名の番号は、前期基本計画の基本施策番号を示す。「2-(2)-①」であれば「基本目標2、基本施策(2)の施策の展開①」を示す。




## 生活安全・安心プロジェクト

### プロジェクトの内容

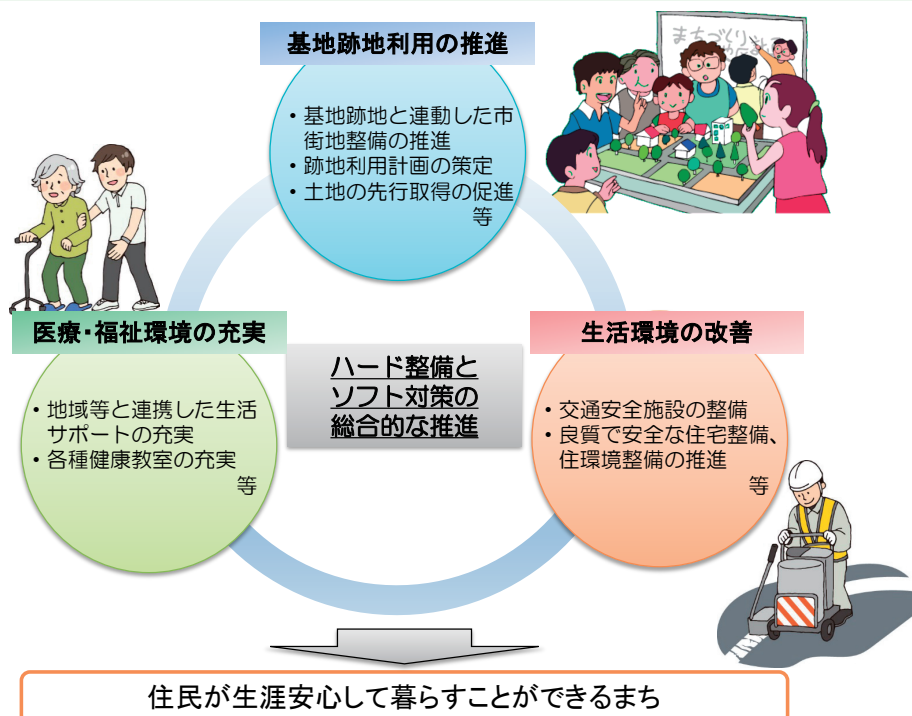
本市の特性である、快適な生活環境の形成及び基地返還後のまちづくりに向けた取り組みのさらなる推進を図るため、生活安全・安心プロジェクトを展開します。

具体的には、医療・福祉環境の充実、生活環境の改善、基地跡地利用の3つを核とし、ハード・ソフトの両面から重点的な取り組みを行い、住民が生涯安心して暮らすことができるまちを目指します。

### 成果目標

指 標		現状値 (H27)	目標値 (H31)
日常生活や安全・安心に対する 市民満足度※1	地域福祉の推進	19.9%	 UP
	快適な生活環境の整備	19.8%	 UP
	基地跡地利用の推進	12.2%	 UP
健康寿命の延伸	男性	77.1 歳※2	77.5 歳
	女性	81.23 歳※2	82 歳

### プロジェクトのイメージ





## 重点的な取り組み一覧

施策名	重点的な取り組み
2-(1)-② 支え合いの仕組みと拠点・体制づくり	地域での支え合いをサポートする拠点機能の充実
2-(5)-③ 地域包括ケアシステムの構築	包括的支援事業（地域包括支援センターの運営、社会保障充実分）の充実
2-(6)-① 低所得者福祉の充実	地域等と連携した生活サポートの充実
2-(7)-① 健康づくり活動の充実	各種健康教室の充実
2-(7)-⑤ 国際医療拠点構想の推進	国際医療拠点構想実現に向けた関係機関との連携
5-(1)-③ 消防体制の強化	消防施設等の整備強化
5-(1)-④ 救急体制の拡充と応急手当等の普及・啓発	救急体制の整備・拡充
5-(2)-① 交通安全対策の強化	交通安全施設の整備
5-(5)-② 都市基盤の整備	西普天間住宅地区跡地利用に係る土地区画整理事業等の推進
	基地跡地と連動した市街地整備の推進
5-(5)-③ 住宅・住環境の整備	良質で安全な住宅整備、住環境整備の推進
5-(6)-① 生活道路の整備・拡充	安全・快適で発展性のある道路の整備
5-(6)-② 基地関連道路の整備	普天間飛行場東側返還地における道路整備
	西普天間住宅地区跡地利用の促進に係る道路整備
6-(2)-② 普天間飛行場跡地利用の推進	跡地利用計画の策定
	土地の先行取得の促進

※1…宜野湾市民意識調査（平成27年7月実施）、「問22：施策に対する満足度」より抜粋。「地域福祉の推進」、「快適な生活環境の整備」、「基地跡地利用の推進」に対し、「満足」、「やや満足」の回答者の割合を現状値として設定し、割合が増加することを目標とする。

※2…平成22年度の数値を現状値として設定する。